

やまがた

学校給食だより

第 4 号

平成19年7月27日



〔編集・発行〕

財団法人 山形県学校給食会

〒990-0051 山形市銅町一丁目2-12

TEL.023-622-0938 FAX.023-631-0961

<http://www.yamagaku.or.jp>

学校給食用パン・炊飯などの 委託加工工場実地調査



(平成19年5月29日調査 庄内管内大山製パン委託加工工場)

本会では毎年5月に各教育事務所の指導主事の先生方に同行していただき、学校給食用パン炊飯などの主食の委託加工工場の実地調査を行なっています。

以前は、政府米・政府管掌の小麦粉・脱脂粉乳などの保管管理と事務処理を主に調査していましたが、近年は衛生管理と異物混入防止に重点を移しています。

使い捨てペーパータオル・使い捨て手袋は当然として、今年はマスクの着用を全工場に強く要請しました。

パン炊飯工場は朝の早い仕事（午前4時・5時は当たり前）であり、これからの暑い季節はパンのラインも炊飯のラインも大変高温になり、働く方々は非常にたいへんです。

しかしながら、児童生徒の『笑顔』を思い描きながら、社員全員が毎日頑張っております。



庄内教育事務所

大塚 指導主事

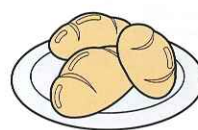
庄内教育事務所に赴任し、実地調査にかがうようになって三年目になります。実地調査にかがうようになって三年目になります。どの工場で働く方々も、相当な緊張感の中で働いており、またどの工場も大変な企業努力をされていることです。子ども達にとって給食は一日の中で、最も楽しい時間の一つです。これから暑さの厳しい季節になりますが、子ども達のために、安全でおいしいパン、ご飯づくりをお願いしたいと思います。



山形県学校給食パン炊飯協会

大浦 会長

安全・安心を第一にパン米飯供給に全力を傾注し、子ども達に喜んでもらえる事を願い、各社一層の尽力をしております。今年度は品質向上協議会の年にあたり、私達委託工場として現在の製品で満足することなく技術の向上を図り、県給食会の指導をいただき新たな学校給食を目指していきたいと思っています。ので、関係各位の御協力を御願いたします。



役員・評議員の紹介

平成19年度定例評議員会並びに定例理事会が去る5月25日（金）に開催されました。評議員会においては、平成18年度事業報告並びに決算に関する審議・承認とともに、理事の補欠選任がなされました。また、理事会においては、山口常夫会長（山形県教育委員会教育長）出席のもと、平成18年度事業報告並びに決算に関する審議・承認とともに、評議員の補欠選任がなされました。

今年度の役員（理事・監事）、評議員を紹介します。

財団法人山形県学校給食会役員名簿

（敬称略）

役職名	氏名	所属（職名）
理事（会長）	山口 常夫	山形県教育委員会教育長
〃（副会長）	渋谷 光夫	山形県連合小学校長会長
〃（副会長）	後藤 恒裕	山形県中学校長会長
〃（理事長）	遠藤 啓司	山形県教育庁スポーツ保健課保健・食育主幹
〃（常務理事）	瀧浪 敦	山形県教育庁スポーツ保健課課長補佐
〃（常務理事）	亀屋 英幸	山形県学校給食会常務理事兼事務局長
理 事	松本 時子	山形県立米沢女子短期大学教授
〃	大場 登	山形市教育委員会教育長
〃	荒木 利見	寒河江市立寒河江小学校長
〃	山村 明德	新庄市立新庄小学校長
〃	高井 雄司	高島町立高島小学校長
〃	三浦 慎士	鶴岡市立朝陽第三小学校長
〃	川部 昌平	山形市立第三中学校長
〃	黒木 仁	山形県特別支援学校校長会長
〃	遠藤 正明	山形県PTA連合会長
監 事	永瀬 克	山形市立滝山小学校長
〃	小笠原信順	山形県教育庁総務課長
〃	齋藤 光	上山市教育委員会教育長

財団法人山形県学校給食会評議員名簿

（敬称略）

区 分	職名	氏 名	所 属
山 形	校 長	小柳 育子	山形市立千歳小学校
天 童・東 村 山	〃	高宮 洋悦	天童市立千布小学校
西 村 山	〃	奥山 敏夫	河北町立溝延小学校
北 村 山	〃	平澤 郁子	尾花沢市立名木沢小学校
最 上	〃	佐藤 弘子	新庄市立泉田小学校
東 南 置 賜	〃	佐藤 正洋	高島町立糠野目小学校
西 置 賜	〃	鈴木 雅明	白鷹町立東根小学校
田 川	〃	池田みつ子	庄内町立余目第四小学校
飽 海	〃	齋藤 辰典	酒田市立浜田小学校
中 学 校	〃	武田 純成	天童市立第一中学校
〃	〃	石山 泰博	村山市立楯岡中学校
高 等 学 校	〃	富士 直志	山形県立霞城学園高等学校
村 山	教育長	酒井 順一	天童市教育委員会
最 上	〃	中村美智子	大蔵村教育委員会
置 賜	〃	三ヶ山岩男	南陽市教育委員会
庄 内	〃	小田島健男	遊佐町教育委員会
山形市町村学校給食 共同調理場連絡協議会	会 長	門脇 孝一	山形市学校給食センター
山形県学校給食栄養士会	〃	渡邊 浩美	寒河江市立高松小学校

食品検査室だより

全国の学校給食会食品検査室の活動状況について

本会の食品検査室では、安全・安心で良質な学校給食用物資を供給するため、本会取り扱い物資の検査を行なっています。また、県内各市町村の学校や、



共同調理場からの依頼検査も学校給食の安全に資するために無料で積極的にお受けしております。

全国の検査室状況

区 分	検査室		業 務 内 容			
	有無	利用日数	細菌検査	理化学検査	依頼検査	そ の 他
1 北海道	有	常 時	○	○	○	検査機器貸出
2 青 森	有	随 時				
3 岩 手	有	週 4 日	○			
4 宮 城	有	年12日	○			
5 秋 田	有					
6 山 形	有	常 時	○	○	○	衛生指導
7 福 島	有	常 時	○			
8 茨 城	有	月 8 日				
9 栃 木	有	常 時	○	○		検便
10 群 馬						
11 埼 玉	有	常 時	○	○		衛生指導
12 千 葉						
13 東 京	有	随 時	○			パン品質検査
14 神奈川	有	随 時	○			水分検査
15 新 潟	有	常 時	○	○		
16 富 山	有	年 1 日				衛生検査技術研修
17 石 川						
18 福 井						
19 山 梨						
20 長 野						
21 岐 阜	有	週 2 日				
22 静 岡						
23 愛 知	有	常 時	○	※○	※○	※有料
24 三 重						
25 滋 賀						
26 京 都	有	常 時				パン品質検査
27 大 阪						
28 兵 庫	有	常 時	○			
29 奈 良						
30 和歌山						
31 鳥 取						
32 島 根						
33 岡 山	有	常 時	○			
34 広 島	有	年 1 日				パン品質検査
35 山 口						
36 徳 島						
37 香 川						
38 愛 媛	有					
39 高 知						
40 福 岡	有	常 時	○			
41 佐 賀	有	常 時	○			
42 長 崎	有	常 時	○			牛乳検査
43 熊 本	有	常 時	○	○		
44 大 分	有	常 時	○			衛生検査、検査機器貸出
45 宮 崎	有	常 時	○			
46 鹿 児 島	有	常 時	○	○		
47 沖 縄	有	常 時	○			
総 計		29県				

この度、全国の学校給食会検査室の状況をまとめましたのでお知らせします。今回調べた結果によりますと、市町村からの依頼検査を無料で実施しているのは、北海道と山形県だけでした。以下要約をまとめてご紹介いたしますが、本会検査室では改めて県内学校給食の安全・安心のはたす役割と責任の重さに身を引き締め、検査業務を実施してまいりますので、大いにご利用下さい。

◎検査室の有無について

47都道府県のうち、29都道府県が検査室の設備を備えておりました。

◎検査室の活動について

検査室を備えている29都道府県のうち常時検査業務を実施しているのは、18都道府県であり、施設設備を持っていても全く検査を行なっていない県や、年1回から不定期の検査業務を行なっている県が11県になっております。

◎検査業務の内容について

日常的に検査を実施している18都道府県のうち市町村からの依頼検査を行なっている学校給食会は3道県でした。そのうち1県は有料で検査を実施しております。

山形市キャリア・スタート・ウ

本会では、山形市教育委員会の要請を受け5月7日（月）～11日（金）の日程で山形市立第五中学校の2年生、男女各1名の体験学習の場を提供協力いたしました。事前に、中学校と十分に準備打合せを行ない、本会でも職員会議で1週間のスケジュールや注意事項、対応する職員の業務調整などを終えての受入でしたが、初めての事業であり、迎える本会職員も緊張し、訪れた中学生2名も緊張した中でのスタートでした。

本会としては

- ① 13、14歳という人生の早い段階で、働く場として本会を経験することで正しい勤労観や職業観をはぐくむ機会になれば幸いであり、併せて公益法人である本会が社会に果たしている役割を理解することで、職業の多様性についての本人たちの認識を深めたい。
 - ② 財団法人山形県学校給食会が、勤労観や職業観を得る場として正しく機能することが教委や中学校から求められており、生徒が事故や体調不良に陥らないように実施する責任がある。
 - ③ できるだけ多くの職員（大人）と関わりを持たせることが、社会性をはぐくむことになる。
- と三つのテーマを確認し、1週間のスケジュールを下記のとおりで実施しました。

日程	午前	午後
5月7日(月)	給食会の事業業務概要についての説明	関連工場見学（パン・炊飯・精米）
5月8日(火)	倉庫業務実習	倉庫業務実習
5月9日(水)	倉庫業務実習	倉庫業務実習
5月10日(木)	食品検査室・検査業務実習	職員担当業務説明（各15分程度）
5月11日(金)	食品検査結果判定作業実習	質疑応答、反省

初日に本会の事業について説明しましたが、あらためて本会の役割が知られていないことを痛感しました。2人は本会が給食の調理をしているものと



思っており、調理現場（学校や給食センター）に食材料を届けるのが仕事であると知って驚いておりました。本会の公益法

人としての使命は、山形県内の10万人を超える子供たちが年間約200日の学校給食で、安心して「いただきます」から「ごちそうさまでした」と言える様に頑張ることであり、そのための財団法人だと、説明を受けてびっくりしていました。パンや米飯も本会の委託した工場から届いていること。お米も地元の市町村でとれた玄米を、設備の整った工場ですべての市町村ごとに精米にして市町村別の学校給食に使われていること。県内すべての市町村に対して、これほど細かな対応は日本のなかで山形県学校給食会でしか行なっていないことなどを説明しました。午後からは実際にパン工場、炊飯施設や精米工場を見学し説明を受けて、そこで働く人々の苦労や責任の重さを実感したようでした。

2日目、3日目は、翌日配送する食品の品揃えや仕分け作業を体験してもらいましたが、マイナス22℃の冷凍倉庫や2～5℃に温度調節された低温倉庫内での作業に驚き、そこで働く人たちとの交流で感じるものがあったようでした。

4日目は午前中が、食品検査室での細菌検査の体験です。検査室では本会のすべての取扱い食品の検査を行なっていること。県内全市町村からの依頼検査を常時、無料で行なっている給食会は全国でも2道県しかないことなど、総てが山形県内の学校給食が安



イーク (中学2年生の職場体験) 受入協力を終えて

全に実施されることを願っての活動であることなど感心しておりました。午後からは、各職員の担当業務の説明で、請求事務や会計処理、渉外担当、仕入れ担当の話。また、学校や給食センターへ食品を配送している運送会社の運転手さんの苦労話など、様々の仕事があって本会の業務が成り立っていることを理解してもらいました。

最終、5日目の午前中は、前日に検査室で自分たちの手指の拭き取り検査で培養した細菌検査の結果を判定する作業を体験しました。改めて手洗いの重要性を目で見て確認できたようでした。午後からは、5日間の体験学習を振り返って質疑応答の時間をとりました。初日は緊張していた2人も1週間、職員とふれあいリラックスした雰囲気の応答となりましたが、学校給食の大切さと、それを支える本会の役割をよく理解してくれたようでした。又、学校給食が大勢の人の工夫や知恵、協力、歴史の積み重ね、

生産から流通の各段階を経て、食事の席まで届いていることを感じてくれたことと思います。併せて、社会の一員として



役割を果たすこと、毎日の仕事の積み重ねと責任の重さを解った上で、働くことの意味も理解してくれたようでした。



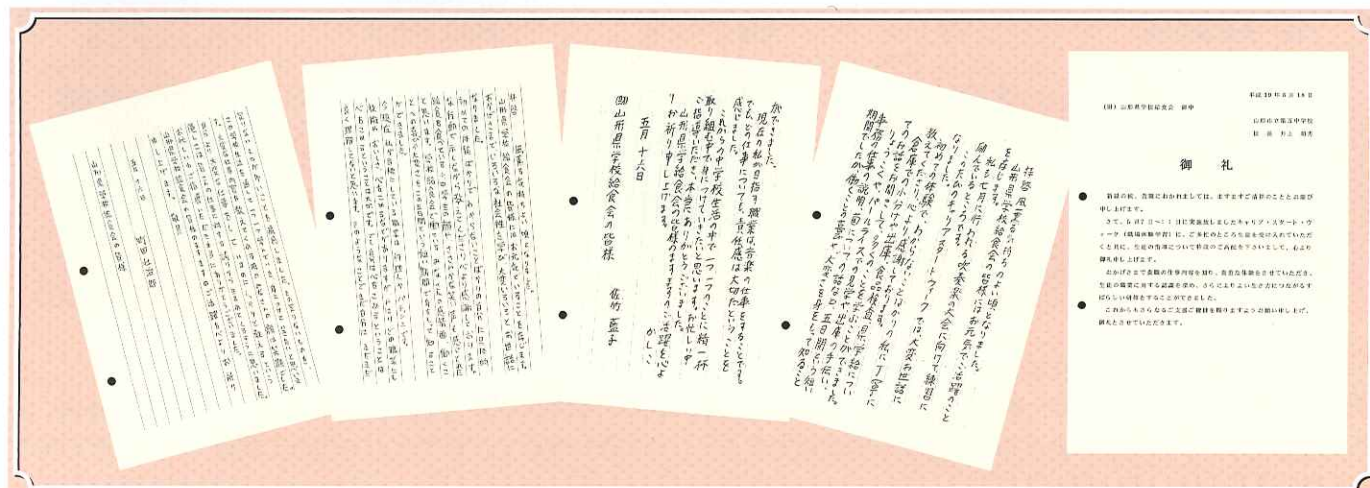
後日、2人からも山形五中の先生からお礼のお便りを頂き、職員一同かえって感動いたしました。5日間、本当にお疲れ様でした。

キャリア・スタート・ウィークを終えて

山形市立第五中学校 大津 俊則

地域の職場を5日間体験することで、生徒一人一人に良き変容が見られたことは、この事業に携わった大部分の方々を感じたことでした。生徒自身も、さまざまな職業の社会的役割や意義を理解し、自己の生き方を考えるという、確かな手応えをつかんだと思います。

生徒を無報酬で受け入れてくださった職場の方々が多大な尽力があって今回の取り組みができました。ありがとうございました。



平成19年度

山形県栄養教諭・学校栄養士等研修会

6月7日(木)～8日(金)にかけて、本会の総合センターを会場に「平成19年度山形県栄養教諭・学校栄養士等研修会」が行なわれました。

「学校給食の持つ意義・役割について認識を深め、豊かで魅力ある学校給食の実現とともに、学校における食育の推進者又は実践者としての資質の向上を図る」という趣旨で、山形県教育委員会主催、山形県学校給食会後援による研修会を行ないました。

また、第1日目の昼の時間に物資展示説明会を行いました。

研修内容

- 学校における食育の推進と栄養教諭・学校栄養士への期待(講義) 山形県教育庁スポーツ保健課

- 山形県学校給食会業務について(説明)

山形県学校給食会

- 平成19年度学校給食業務に係る主な改正事項について(説明) 山形県教育庁スポーツ保健課

- 学校給食衛生管理指導者実務講習会報告(説明)

山形県教育庁スポーツ保健課

- 衛生管理に係る帳簿の整備について(演習・協議)

- 学校給食における衛生管理の徹底について(講義)

山形県危機管理室食品安全対策課

- 夢未来やまがた食育計画の概要、地産地消の推進について(説明) 山形県農政企画課

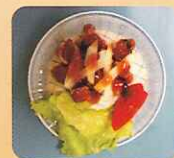
- 食育体系指導書(第2部:実践事例集)の活用について(説明)

山形県教育庁スポーツ保健課

- 食育体系指導書の活用と学校における食育の推進について(協議)



新規取扱い物質

めひかりドレス IQF
1kg水餃子
560gさつま芋ダイス皮無し
1kgいかたっぶり
1kg骨丸さんまの蒲焼
風揚げ煮(真空)
40g・50gパテ・チョコレート
15gパテ・ピーナッツ
15g大豆ペースト
1kgきのこトリオ
1kgノンオイルソテー
オニオンアッセ
1kg国産ひじきドライパック
1kgキャベツメンチカツ
60gグリーンポタージュ
1kgかつお角切
1kgベークドチーズケーキ
40g

編集後記

このたび「やまがた学校給食だより」第4号を発刊することになりました。

本号の発刊に際し、ご多忙にもかかわらず、快くご寄稿をお引き受けいただきました関係者の皆様には厚く御礼申し上げます。今後とも、皆様からのご協力をよろしくお願い申し上げますとともに、ご意見・ご感想をお待ちしております。